



耕心 ~夢追いかけて~

佐世保市立吉井中学校
学校だより 第20号
文責 校長 川口 貴晴
令和3年9月15日(水)発行

【学校教育目標】自ら生きる力を培う生徒の育成
【めざす学校像】生徒一人ひとりの夢と志を育む学校
【一徳運動】「みそあじ運動(みなり・そうじ・あいさつ・じかん)」



今年度実施された学力調査報告

令和3年度に実施した各学年の学力調査の結果が出そろいましたので、成果と課題、本校としての今後の取組等をお伝えします。

学力調査の結果を総括しますと、**「どの学年の教科も、市や県及び全国の平均を下回っており、とても厳しい結果」**となりました。この結果について、学校としても重く受け止めております。

学力向上については、本校の大きな課題の1つと毎年度位置づけて、日々、授業改善・校内研修の充実に努めています。しかしながら、なかなか結果につながらず大変残念に思っております。今後も、学力向上に向けて、吉井中教職員一丸となって、全身全霊を賭して取り組んでいきたいと決意も新たにしています。ただし、学力向上は学校だけでは担えません。家庭での学習の在り方、過ごし方も非常に重要になります。**学力向上には、「家庭学習の質と量」が不可欠です。**各学力調査の質問紙の中で保護者や生徒のみなさんにぜひ知っておいてほしいデータがありましたので、紹介します。お子様(生徒のみなさん自身)の今の在り方を見つめ直してほしいと思います。ぜひ、この機会に学習についてご家庭でも話題にしてください。

以下に、学年ごとの成果、課題に対する本校の今後の取組、各学力調査の質問紙の結果等を報告します。

【各学年の結果分析から見てきた成果】

1年生(市学力調査)

〔国語科〕

○「文学作品の内容を読み取る」「みそについてのレポートを書く」の問題では、校内正答率が全て目標値に達している。

○「登場人物の様子について、描写を基に捉えている」の選択形式問題では、校内正答率が、全国正答率よりも15.3ポイント上回った。

〔数学科〕

○「文字と式」の「2つの文字を使って表された式について、一方の文字の値から他方の文字の値を求めることができる」の短答形式の問題については、校内正答率が全国正答率より7.9ポイント上回っており、目標値からも5.6ポイント高い。

○「平面図形」の「線対称な図形の対応する点を見つけることができる」の短答形式問題と「点対称な図形について理解している」の選択形式問題については、校内正答率が目標値に達している。

2年生(県学力調査)

〔国語科〕

○全体的に市の平均に近づいている。

○言語に関する事項や読むことに関しては、1年次の市学力調査と比べ、市の平均に近づいている。

〔数学科〕

○どの領域に関しても、1年次の市学力調査より市の平均に近づいている。

○図形の単元では、市の平均を上回った。

3年生(全国学力調査)

〔国語科〕

○読むことについては、場面の展開や登場人物の心情を通して内容を理解したり、文中の見方や考え方を捉え、自分の考えをもったりすることは、全国の平均を上回っている。

○相手に効果的に伝える文を書く力がついてきている。

〔数学科〕

○関数や資料の活用については、問題によっては全国平均を上回っている。

○表やグラフを読み取る力がついてきている。

○図形については、図形の性質を数学的に表現する力が全国平均に迫っている。

〔英語科〕(県学力調査)

○読むことについては、県の平均をわずかながら上回っている。

○提示された資料をもとに、内容を理解する力やまとめた文を読み、筆者の状況や心情を読み取る力がついてきている。

学力調査の結果を受けての今後の取組

佐世保市立吉井中学校

教科	現在の未定着事項、課題	つけたい力	今後の授業での取組
国語	・基礎的な言語知識 ・「書くこと」の力 ・読解力と表現力	・基礎的な言語力 ・表現力、読解力	・eライブラリを用いたドリル学習。 ・「書く」「表現する」「話し合う」活動
社会	・資料を正確に読み取り、説明や記述をする力	・基本的な語句を覚え、書く力 ・問題を正確に捉え、答える力	・知識や技能を用いる場面の設定 ・定期的な小テスト
数学	・時間が経過したりや別領域の学習になったりすると既習事項を忘れる。	・基礎、基本的な技能	・授業開始時に前の学年の問題も含めた計算＋上位生徒向けの思考力を要する問題の実施
理科	・実験、観察の意味の理解力と結果からの考察力	・読解力	・「何のためにする?」「なぜそうする?」などの意図的な問い直し。
英語	・まとまった英文（文字）を読む力と書く力	・英語を聞いて概要をつかむ力 ・まとまった量の英文を書く力	・eライブラリ、CDを用いたリスニングテスト ・音読の徹底 ・新出単語や文法の小テスト ・教科書のトピックについてのライティング
音楽	・表現力 ・楽曲を聴き、多面的に考察する思考力	・歌唱の技能	・歌声を録音し、自己評価して改善点を考える活動
美術	・表現の基礎的知識と基礎的技術の定着	・表現のための知識、技能の基礎力 ・鑑賞において、根拠を持って考えを伝える力	・発表、制作の場面で、学んだ知識を基に、自分の考えの理由を根拠を持って述べさせる。 ・鑑賞を通して、他人の考えに触れ、自分の思いを伝える訓練の実施。
保体	・自己の体力テストの結果を考察し、体力の向上を目指す思考力と実践力	・基礎的な体力や筋力	・吉井中の体力テストの問題点の共有 ・問題解決のための手立てと方法を考える時間の設定 ・考えた具体策の検討と実施
技家	・物事を手順や理由を筋道を立てて考える力	・読解力 ・論理的な思考力	・「なぜ」「どうして」そうするのかについての意図的な問い直し
その他	・9月から、読解力をつけるために毎週水曜日の朝に「脳活タイム」として視写の時間を設ける。 ・基本的な力を付けるために家庭学習の見直しを行う。 ・定期テスト、実力テスト等の内容や授業時の小テスト、ワークシートなどを見直し、今求められている学力を問う問題に改善する。 ・各教科の授業時に、今年度実施された県・市学力テストと同問題を実施する。 ・1,2年生を対象に、次年度に向けて国・県学力テストの過去問題を実施する。 ・タブレットを用いて「ゆめあこ（学習プリント集）」「eライブラリ」を活用する。		